2017年度 秋 要望調査票
青年海外協力隊 / 海外協力隊 / 日系社会青年海外協力隊 / 日系社会海外協力隊

要請番号（JL25117B01）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パナマ	H131 栄養士		個別	新規	2年	・2018/1・2018/2・2018/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

経済財務省

2）配属機関名（日本語）

子供の栄養促進協会 (ヌトゥレ・オガール)
NGO

3）任地（ パナマ県パナマ市 ） JICA事務所の所在地（ パナマ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

1988年に設立されたNGOであり、子供病院で栄養不足と判断された0-5歳児を一時的に引き取り、看護師、栄養士、保育士、医者が幼児の栄養状態が改善され、帰宅できる状態になるまでケアしている。同時に保護者への指導にも注力し、再発防止に努めている。 また貧困層の多いコミュニティーの自立支援を行い、間接的に乳幼児の栄養問題の解決に取組んでいる。 現在、全国7箇所に直轄のセンターを保有している。 活動を予定しているパナマ市のセンターでは、15-30人程度の乳幼児がケアを受けている。

【要請概要】

1）要請理由・背景

子供病院で多くの乳幼児が栄養失調と診断されている。低所得であるために十分な食事を与えることができていないのが主たる原因ではあるが、一方で保護者の栄養についての知識不足も大きな要因である。全国7箇所のセンターの内、3箇所にしか栄養士を配置できておらず、しかもボランティアの立場であり知識経験も不足している。 各センターには宿泊施設、保育所等の施設が備わっており、食事も提供されているが改善の必要がある。 また、保護者に栄養指導を行うためにも、栄養士として知識・経験のある青年海外協力隊員を要請することとなった。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.パナマで入手可能な食材を使った栄養バランスの取れた料理・献立の提案
2.全国のセンターを巡回指導
3.栄養と健康についてのセミナーを企画・実施

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

調理器具、食器等

4）配属先同僚及び活動対象者

カウンターパート候補:女性(栄養士 実務経験3年)
活動対象者: 子供病院で栄養不足と判断され、一時的に配属先が引き取った0-5歳児

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
スペイン語	スペイン語	

【資格条件等】

[免許]：（栄養士）

[学歴]：（　　）　備考：

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：指導するためには実務経験不可欠

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（25～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.